

ADCPデータのテキスト変換

ADCPデータのテキスト変換にはいくつかの形式があります。
使用するソフトウェアによって変換に使用できるデータ、出力形式が違います。

● WinADCP (Series/Ancillary出力)

時系列で必要なデータ(層、パラメータ)の出力が可能です。

測定層の情報はヘッダに記載されています。

```
"Series Data"
"WNIserverVraid_bv1211007_000000.LTA"
"Broadband 38.4 kHz"
"Pings/Ens =" 63
"Time/Ping = 00:01.25"
"First Ensemble Date = 00/12/12"
"First Ensemble Time = 11:00:10.01"
"Ensemble Interval (s) =" 300.00
"1st Bin Range (m) =" 31.06
"Bin Size (m) =" 16.00
```

※「1層目までの距離」はトランスデューサからの距離で、喫水情報は入っていません。

Ens	YR	MO	DA	HH	MM	SS	HH	"Ten" "deg"
1	00	12	12	11	00	10	01	21.54
2	00	12	12	11	05	14	68	21.58
3	00	12	12	11	10	11	94	21.59
4	00	12	12	11	15	13	53	21.60
5	00	12	12	11	20	10	90	21.61
6	00	12	12	11	25	12	33	21.62
7	00	12	12	11	30	14	15	21.63
8	00	12	12	11	35	15	52	21.65
9	00	12	12	11	40	16	00	21.66

.....選択した層とパラメータのデータが続く

アンサンブル番号序にデータが続く

※出力データ内容についての詳細は WinADCP マニュアルを参照してください。



